

## 日本語指導ボランティア講座

日本語を学び、日本語で交流したいと願う外国人市民が、日本語指導のボランティアを求めています。

特別な資格は必要ありません。みなさんの知識や経験を生かし、日本語指導ボランティアとして活躍してみませんか。

＊とき／10月6・13・27日、11月5・10日〈全5回〉午前10時～正午（11月5日のみ午前9時30分～11時30分）

＊ところ／スイトピアセンター学習室3-5

＊内容／日本語学校講師や市役所まちづくり推進課職員か



ら、外国人市民への日本語の教え方などを学ぶ

＊定員／40人（先着順）

＊申込／9月1日～10月2日に、大垣国際交流協会（☎82-2311、e-mail: oiea@mb.ginet.or.jp）へ

## わくわく下水道フェア



**と き** 9月10日(日) 午前10時～午後4時  
**と ころ** 浄化センター

市は、9月10日の「下水道の日」にちなみ、下水道への理解を深めてもらうため、わくわく下水道フェアを開きます。お子さんが楽しめる催しが盛りだくさんですので、ご家族おそろいでお出かけください。

▶内容／実験教室＝写真左＝、微生物の観察、巨大地下道たんけん＝写真右＝、下水処理施設見学、スタンプラリー、水風船釣り、炭化肥料の配布（先着順）、下水道や消化ガス発電に関するパネル展示など

▶問合せ／同センター（☎89-1542）へ



## 子育て

### 親子でさつまいも掘り体験

＊対象／ひとり親家庭の小中学生と、その弟や妹および保護者

＊とき／10月15日(日) 午前10時～午後1時 ※南部子育て支援センターに集合

＊ところ／昭和1丁目地内の畑

＊定員／20組（先着順）

＊申込／9月1～30日に、ひとり親家庭を証明できるものを持参し、大垣市母子父子寡婦福祉連合会（南部子育て支援センター内、☎47-7014）へ



### おもしろ科学教室「エネルギーの実験を楽しもう」

＊対象／小・中学生（3年生以下は保護者同伴、団体不可）

＊とき／9月24日(日) 午前10時～11時15分

＊ところ／スイトピアセンター実験室・工作室

＊内容／手回し発電機で電気を起こして、電灯をつけたり、モーターを動かしたりする

＊定員／20人（先着順）

＊参加料／500円（材料代）

＊申込／9月1日から、大垣市文化事業団HPで申込 ※電話（☎84-2000）からも可

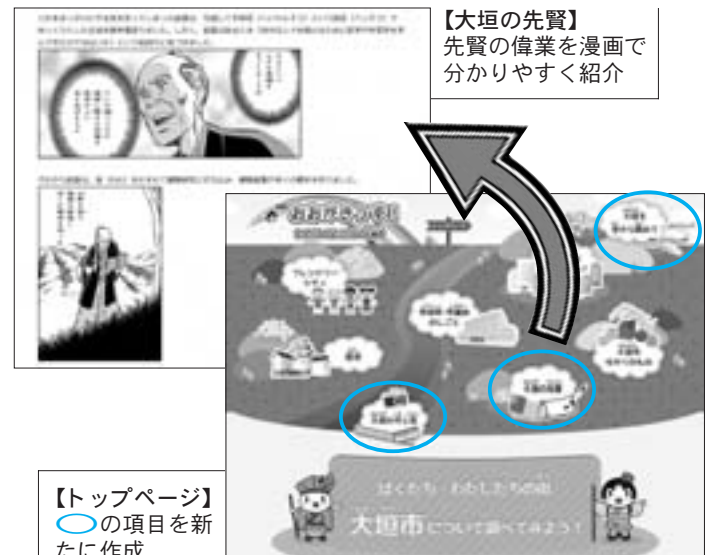


## より内容を充実!! 大垣市キッズページ「おおがきつず!」

市は、子ども用の大垣市紹介ホームページ「おおがきつず!」の項目を増やし、内容を充実させました。

新たに大垣出身の先賢たちを漫画で分かりやすく紹介するページや、大垣市の今と昔を見比べるページなどを作成。子どもだけでなく大人も楽しめる内容になっていますので、ぜひ、ご覧ください。

詳しくは、秘書広報課（☎47-7376）へ。



【大垣の先賢】  
先賢の偉業を漫画で分かりやすく紹介

【トップページ】  
○の項目を新たに作成

## 飛びだせ!イングリッシュ

▶対象／市内の小学5・6年生

▶とき／10月9日(月・祝) 午前9時30分～午後4時

▶内容／大垣の「歴史」にふれようをテーマに、ALT（外国語指導助手）とともに、大垣城や墨俣一夜城を見学したり＝写真（昨年度の様子）＝、その特徴などについて英語で説明したりする活動を通して、英語力の向上を図る

▶定員／40人（抽選）



▶申込／9月1日ごろに各小学校を通じて配布する申込用紙に、必要事項を記入して、9月15日(必着)までに郵送またはファクスで、学校教育課（〒503-0888 丸の内2-55、FAX81-2655）へ

▶問合せ／同課（☎47-8034）へ

## シリーズ May I help you? ⑦

～何かお手伝いすることはありますか?～

障がいの有無にかかわらず、ともに暮らしやすい社会を実現するためのきっかけ作りとして連載中のシリーズ「May I help you?」。今回は、発達障がいの特性や必要な配慮についてお伝えします。

詳しくは、障がい福祉課（☎47-7298）へ。

### 第7回 発達障がいのある人

▶障がいの特性 発達障がいとは、脳機能の発達に関する生まれつきの障がいです。通常、低年齢で症状が現れることや、生涯にわたるものであることが特徴です。

主な特性として、人の気持ちを察したり、その場の雰囲気を読んだりすることが苦手で、対人関係や社会性に悩みを抱えている人がいます。また注意力や集中力をコントロールするのが苦手で、勉強や仕事がうまくいかず、悩んでいる人もいます。

▶必要な配慮 スケジュールや手順を目に見えるようにすると不安が解消され、スムーズな行動につながりやすくなります。本人と接するときは、落ち着いた静かな環境づくりや十分な時間を確保するように努めてください。

また、コミュニケーションをとるときは、次々と話はせず、ゆっくりと具体的な表現で話しましょう。「〇〇しない」という否定的な言葉でなく、「〇〇しましょう」という肯定的な言葉で話すことも大切です。

